



2026年1月30日

各 位

会 社 名 名 古 屋 電 機 工 業 株 式 会 社  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 服 部 高 明  
(コード番号:6797 東証スタンダード・名証メイン)  
問 合 せ 先 取 締 役 鬼 頭 達 史  
(TEL. 052-443-1111)

## 中期経営計画期間の株主還元方針の変更に関するお知らせ

当社は、2026年1月30日開催の取締役会におきまして、現中期経営計画期間の株主還元方針を下記のとおり変更することを決議しましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 変更の内容

(変更前)

当社は、株主に対する利益還元は会社経営の主要テーマのひとつと認識しており、将来の事業展開と経営基盤の一層の強化を勘案した内部留保の充実に留意しつつ、2027年3月期配当性向30%以上を目安に安定的に配当を行うことを基本方針とし、配当絶対額の維持向上に努めます。

(変更後)

当社は、株主に対する利益還元は会社経営の主要テーマのひとつと認識しており、将来の事業展開と経営基盤の一層の強化を勘案した内部留保の充実に留意しつつ、安定した配当を継続して実施していくために配当性向30%を下限とした累進配当を導入し、前年の普通配当実績の水準に対して維持又は増配を行うことを基本方針としております。

#### 2. 変更の理由

当社は、中期経営計画における資本政策として、資本コストや株価を意識した経営を推進し、成長投資、健全な財務、株主還元の3つのバランスを保つとともに、人的資本及びレジリエンスへの投資による事業基盤の強化への取り組みなど、企業価値の向上につとめております。

一方、当社の主力事業であり、官需を中心とする社会インフラ事業の市場環境におきまして、いわゆる建設業の2024年問題に起因する建設工事の遅れや建設資材の高騰による予算不足が近年常態化の傾向にあり、後工程となる当社の事業領域であります設備工事でも工期及び発注の延期による影響で、業績変動が大きくなっております。

このようななか、当社は将来の事業展開と経営基盤の一層の強化を勘案した内部留保の充実に留意しつつ、安定した配当を継続して実施していく方針に基づき、前年実績の水準に対して、維持又は増配を実施してまいりましたが、変更前の配当方針の場合、工期及び発注の延期や投資等の一時的な理由による業績変動の配当金額への影響が想定されます。従いまして、一時的な理由による変動を避け、この方針を継続するために、中期経営計画N-PLAN2026(2024年5月27日付「2024年3月期 決算及び中期経営計画説明資料」)におきまして、株主に対する安定的な配当を維持していく目的で、累進配当の考え方を導入し、方針変更することとしました。

### 3. 適用の時期

2026年3月期の期末配当より適用いたします。なお、本方針につきましては、中期経営計画 N-PLAN2026（2025年3月期～2027年3月期）の終了時点で見直しを実施します。また、本期間中におきまして、災害や経済危機等により会社経営に重大な影響を及ぼす事象が発生した場合は、本施策を見直す可能性があります。

### 4. その他

2026年3月期の期末配当予想につきましては、現時点で変更はございません。なお、対象期間中の業績が予想を大きく上回った場合には、配当金額の増加を検討する方針です。開示すべき事項が発生した場合には速やかにお知らせいたします。

以 上